

宍道高校図書館だより〈地域版〉

平成29年
3月17日発行
平成28年度第12号

この「図書館だより」は、宍道高校ホームページでもご覧いただけます。

149名の卒業生が宍道高校を巣立っていきました

晴れやかな青空のもと、3月12日(日)に宍道高校卒業式を挙行し、149名の卒業生を送り出しました。

縁あって宍道の地に集い、学び、巣立っていった本校生徒は822名となりました。

温かく見守っていただいた地域の皆様に感謝申し上げますとともに、今後ともよろしく願いいたします。

宍道高校図書館は授業でも活用されています

島根県では、児童・生徒の「情報を読み取り、まとめて、伝える力」を培うため、図書館を有効活用した教育活動を推進しています。

宍道高校図書館でも、毎年さまざまな授業で図書館資料を活用した取り組みを行っています。

28年度の主な図書館活用授業の例

国語…短歌と歌人について調べてまとめ、発表する

本の紹介POPを作成する

政治経済…新聞記事の構成や読み方を学ぶ

美術…彫刻作品のモチーフを探す

保健…関心を持った健康・環境問題について調べる

保育…絵本の読み聞かせの意義とやり方を学ぶ ほか



宍道高校図書館は地域の皆様もご利用になれます

4月初旬は新年度準備のため、休館日が多くなっていますのでご注意ください。

4月の開館日

■ 休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

利用できる時間:午前10時~午後4時

事務室前の返却ポストは、

平日の朝7時半~夕方7時まで

利用できる方

宍道町内在住の18歳以上の方

(登録時に住所等を確認できるものが必要です。)

利用できる日時

月曜~金曜 午前10時~午後4時

休校日や、学校行事・授業等により

利用できない場合もあります。

貸出

一人5冊まで2週間借りられます。

お問い合わせは

宍道高校 (TEL. 0852-66-7577)

図書館 渡部まで

新着図書案内

心理・生き方

○ジャーナリスト後藤健二 命のメッセージ

栗本一紀/著(法政大学出版局)

IS(イスラム国)による人質事件で亡くなった後藤健二さんが、世界の紛争地域取材して伝えたかったこと。

○「いつも誰かに振り回される」が一瞬で変わる方法

大嶋信頼/著(すばる舎)

心理カウンセラーからのアドバイス。

○優しさと勇気の育てかた

水谷 修/著(日本評論社)

夜回り先生が贈る21の生きる知恵。



地理・旅行

○「ぶらっと散歩」シリーズ (昭文社)

『東京』『大阪』『京都』『神戸』『福岡』

○フランスからお遍路にきました。

マリー＝エディット・ラヴァル/著(イーストプレス)

たった一人で四国八十八ヶ所をめぐる旅に出たフランス人女性が、見たもの、出会った人々のことをつづる。

科学・技術

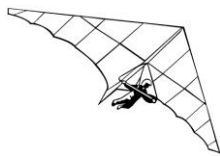
○図解物理の話 眠れなくなるほど面白い

長澤光晴/著(日本文芸社)

○鉱物キャラクター図鑑 (日本図書センター)

○トコトンやさしいドローンの本

(日刊工業新聞社)



健康・栄養

○安心して生活できる“ゆたかな地域社会”を目指して

県民の皆さんとともに歩む島根県立中央病院

○花粉症・アレルギー〈ぜんそく・アトピー〉を

自分で治す70の知恵 (主婦の友社)

○心は1分で軽くなる! (自由国民社)

あなたを(うつ)から救う1分間心理セラピー。

○1日1分で劇的に変わる!ねむりのレシピ

(ナツメ社)

○科学的に元気になる方法集めました

堀田秀吾/(文響社)

○血液型ダイエット 中島旻保/(河出書房新社)

血液型によって合う・合わない食べ物がある!

芸術・趣味

○図像学入門 疑問符で読む日本美術

山本陽子/著(勉誠出版)

日本美術の新しい楽しみ方・鑑賞法を提案。

○朝日新聞報道写真集2017 (朝日新聞出版)

リオ五輪、熊本地震など、2016年の主要記事と写真。

○手作りアクセサリー (Repicbook)

はじめてでも、かんたん。おしゃれレシピ66

○強くなる囲碁 石倉 昇/著(ナツメ社)

○オペラの楽しみ方完全ガイド (池田書店)

○魅惑のミュージカル鑑賞入門 (世界文化社)



ことば

○マンガでわかる!10才までに覚えたい言葉1000

ことわざ、慣用句、カタカナ言葉など。(永岡書店)

○翻訳できない世界のことば

エラ・フランシス・サンダース/著(創元社)

他の国の言葉では言い表すことのできない、ユニークな52の言葉を紹介。

○使って覚える記号図鑑 (誠文堂新光社)

生活に身近な記号・マークをまとめて紹介。



日本の文学

○世界はもっと美しくなる 奈良少年刑務所詩集

受刑者/詩、寮美千子/編(ロクリン社)

罪を犯し心を閉ざした少年たちが、「詩」を通じて少しずつ心を開いていった感動の記録第二集。

○罪の声 塩田武士/著(講談社)

昭和最大の未解決事件「グリコ・森永事件」をモデルにした、衝撃のミステリー小説。本屋大賞ノミネート作品。

○ペンギンのバタフライ

中山智幸/著(PHP研究所)

時間を巻き戻せる坂、2年後から届いたメール、他人の未来が見える能力…少し不思議な5つの物語。

○暗幕のゲルニカ 原田マハ/著(新潮社)

ピカソの名画「ゲルニカ」をめぐる美術サスペンス小説。

○マチネの終りに 平野啓一郎/著(毎日新聞出版)

結婚した相手は、人生最愛の人ですか?芥川賞作家による切ない大人の恋の物語。

○みすゞと雅輔 松本侑子/著(新潮社)

下関出身の童謡詩人・金子みすゞの生涯を、出雲市出身の作家・松本侑子が描いた伝記小説。